

発掘調査でわかった堤防

～釜無川・御勅使川を中心に～

南アルプス市教育委員会 田中大輔

甲府市社会教育センター 大ホール 2007. 2. 24 (SAT)

発掘調査された主な堤防遺跡

釜無川左岸の堤防(竜王信玄堤より上流)

②元大明神前堤防

③西表堤防

塩川の堤防

①塩川下河原堤防



笛吹川の堤防

⑬雁行堤(万力堤)

釜無川左岸の堤防
(竜王信玄堤より下流)

④昭和町かすみ堤

御勅使川・前御勅使川の堤防

⑤石積出し(三番堤)

⑥石積出し(四番堤)

⑦六科(白根)将棋頭

⑧下条南割(竜岡)将棋頭

⑨前御勅使川堤防址群

釜無川右岸の堤防(竜王信玄堤より下流)

⑩杏番下堤

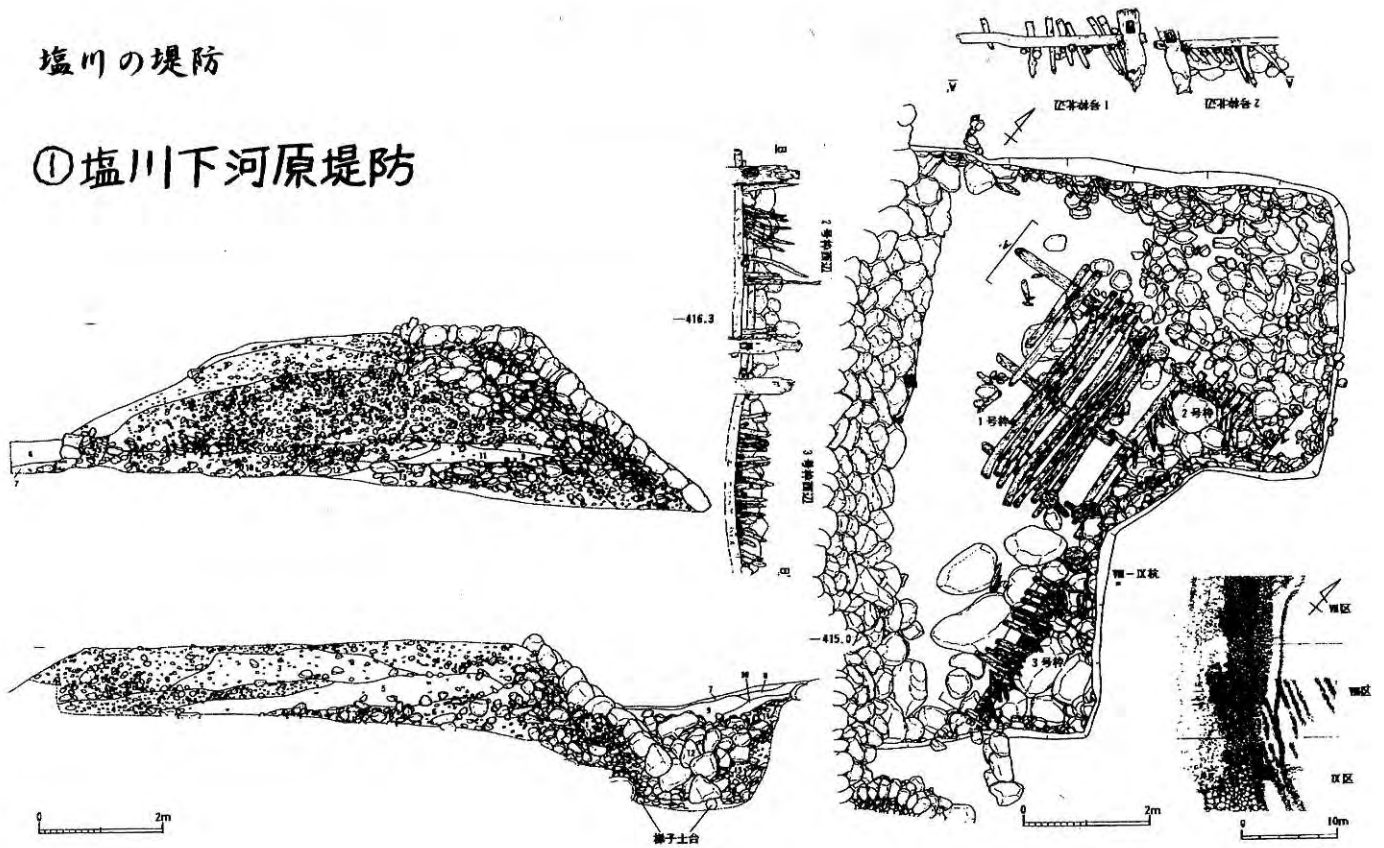
⑪釜無川堤防址群(百間堤)

⑫将監堤

各堤防遺跡の概要

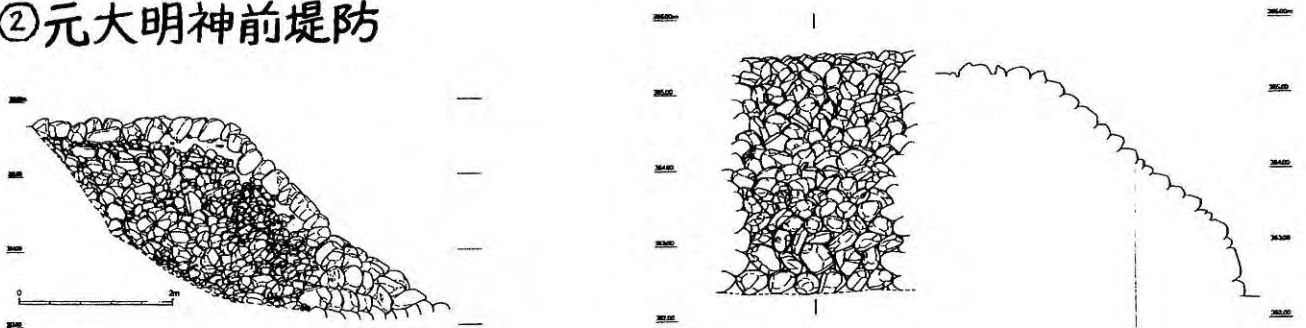
塩川の堤防

① 塩川下河原堤防

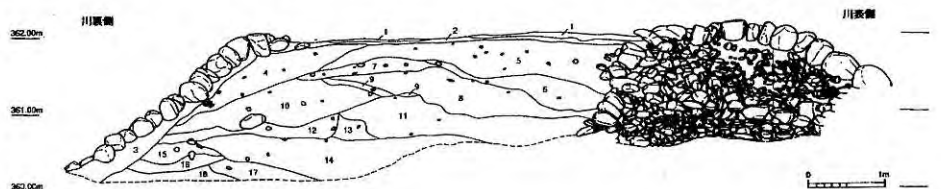


釜無川左岸の堤防 (竜王信玄堤より上流)

② 元大明神前堤防

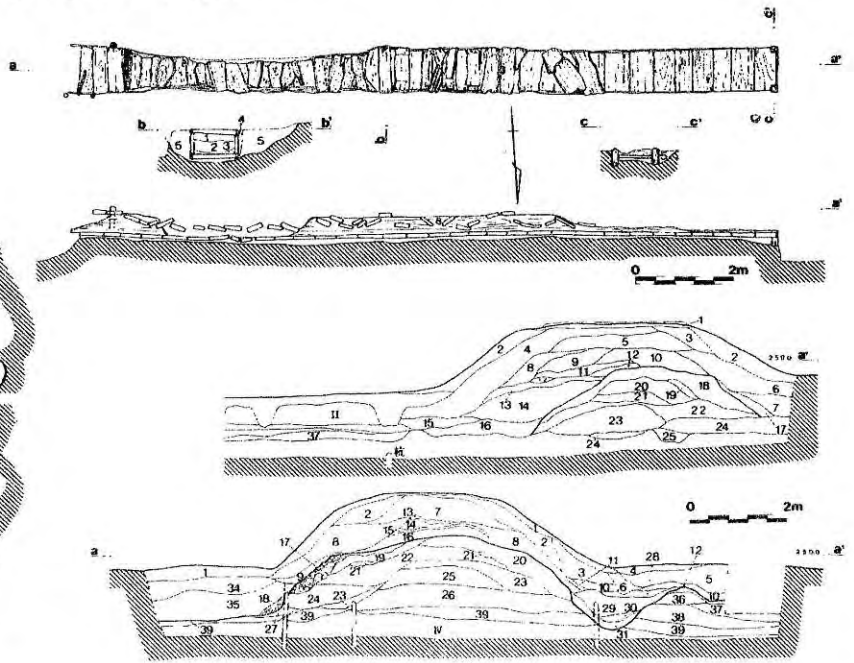
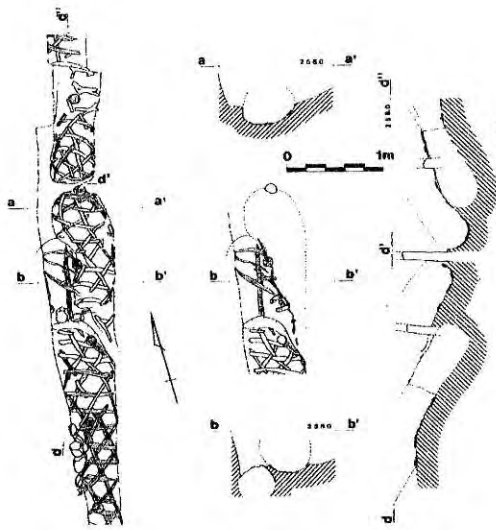


③ 西表堤防



釜無川左岸の堤防 (竜王信玄堤より下流)

④ 昭和町かすみ堤

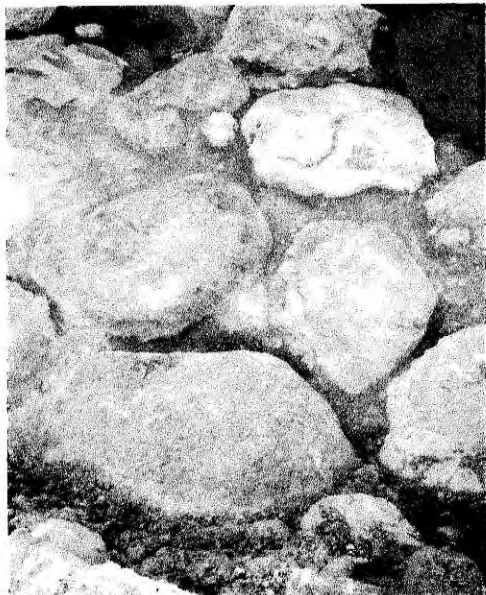


御勅使川・前御勅使川の堤防

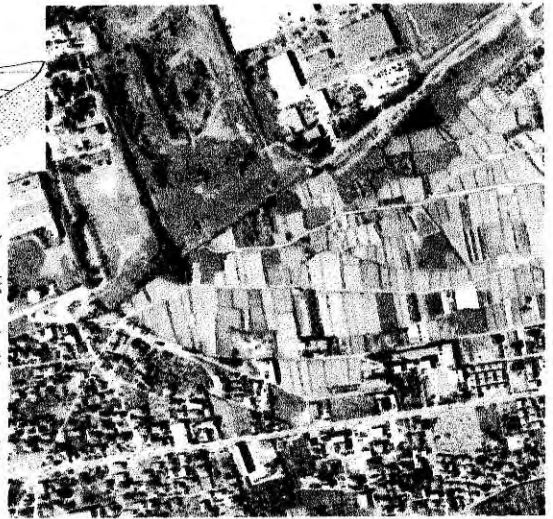
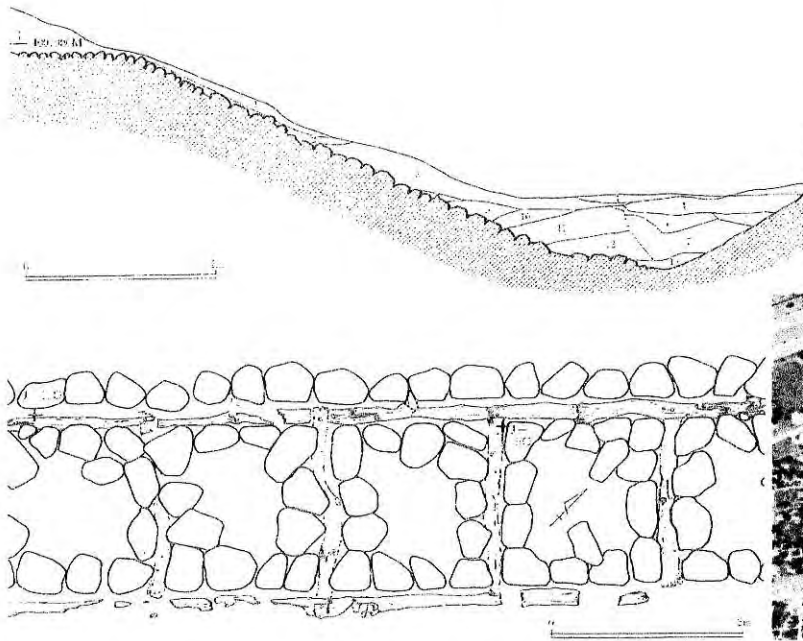
⑤ 石積出し(三番堤)



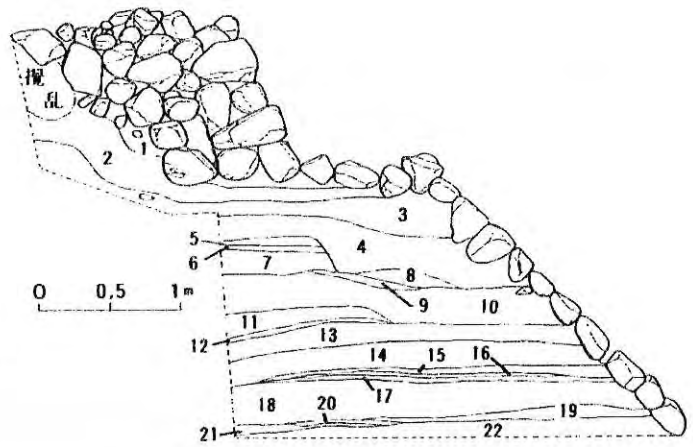
⑥ 石積出し(四番堤)



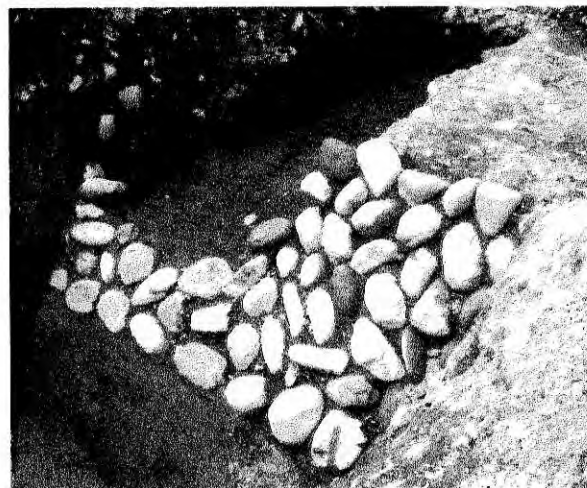
⑦六科(白根)将棋頭



⑧下条南割(竜岡)将棋頭

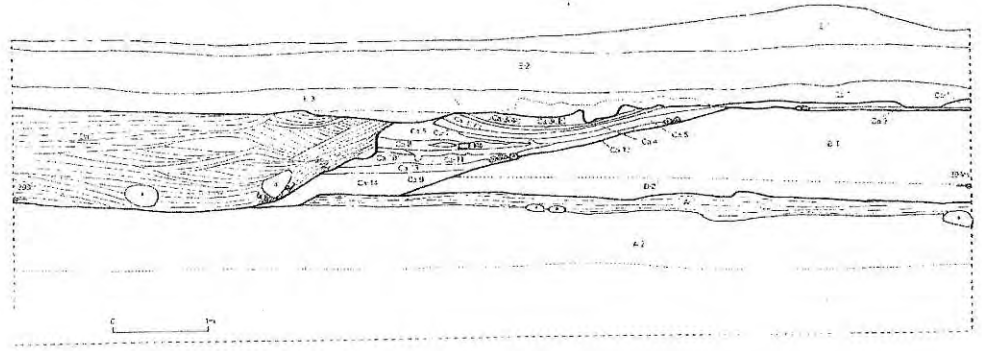


⑨前御勅使川堤防址群

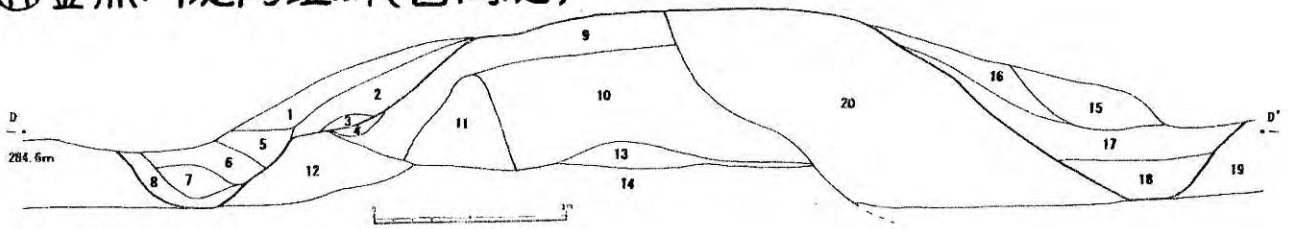


釜無川右岸の堤防 (竜王信玄堤より下流)

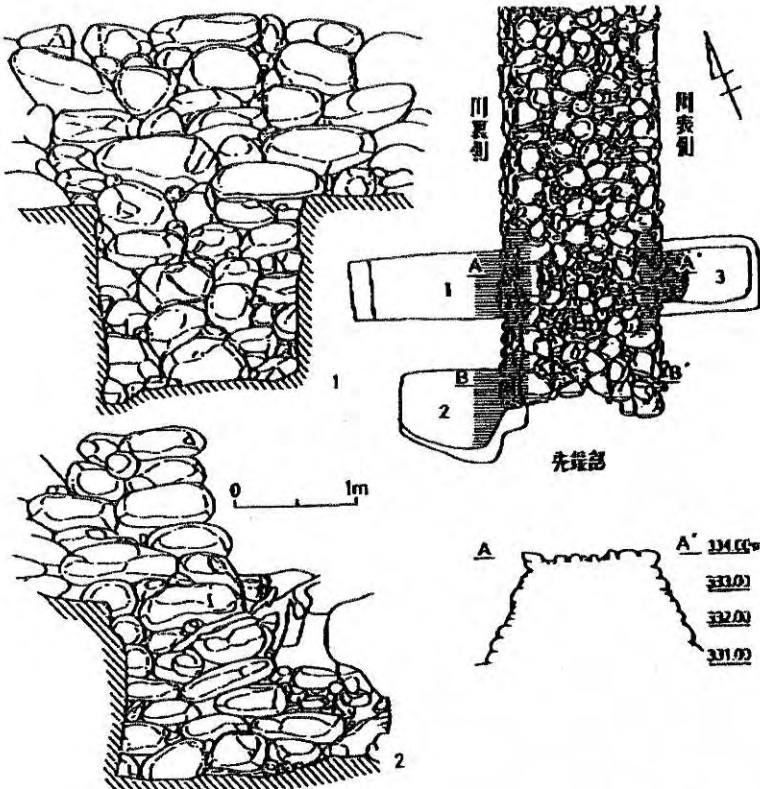
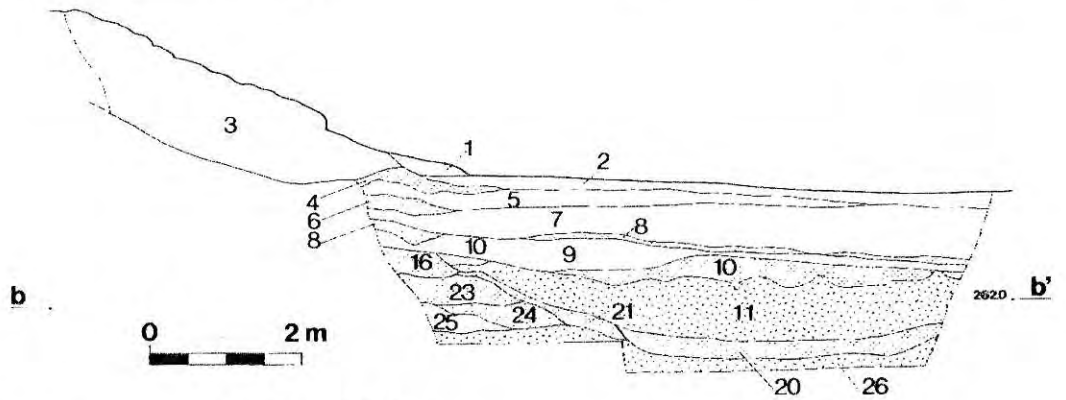
⑩ 壱番下堤



⑪ 釜無川堤防址群(百間堤)



⑫ 将監堤



笛吹川の堤防

⑬ 雁行堤 (万力堤)



参考文献 (考古学・文献史学的アプローチを中心に)

発掘(分布)調査報告

- 畑大介1988「竜岡将棋頭について」『武田氏研究』第2号
宮澤公雄ほか1989『将棋頭遺跡・須沢城址』白根町教育委員会
田中大輔1997『昭和町かすみ堤』昭和町教育委員会
畑大介ほか1998『塩川下河原堤防遺跡』葦崎市教育委員会ほか
田中大輔1998「中巨摩郡昭和町における『かすみ堤推定地』試掘調査小報」『山梨県考古学協会誌』第10号
保坂康夫ほか1998『山梨県堤防・河岸遺跡分布調査報告書』山梨県教育委員会
田中大輔2000『昭和町かすみ堤—昭和町飯喰1607番地—1先に所在する「出し」の調査—』昭和町教育委員会
保坂康夫ほか2001『志番下堤遺跡』山梨県教育委員会ほか
山下孝司2001『御座田遺跡』葦崎市教育委員会ほか
畑大介ほか2002『西表堤防遺跡』葦崎市教育委員会ほか
田中大輔2003『将監堤』若草町教育委員会ほか
畑大介ほか2004『元大明神遺跡』葦崎市教育委員会ほか
三田村美彦2005『釜無川堤防跡群(堤防遺跡No.23)』山梨県教育委員会ほか
田中明子ほか2006『勝沼堰堤』山梨県教育委員会ほか
畑大介2005「雁行堤」『山梨市史 史料編(考古・古代・中世)』

論文など

- 安芸映一1972「信玄堤」古島敏雄・安芸映一校注『近世科学思想上』岩波書店
古島敏雄1972「地方書にあらわれた治水の地域性と技術の発展」古島敏雄・安芸映一校注『近世科学思想上』岩波書店
安達清1976「初期『信玄堤』の形態について—最近の安芸・古島説をめぐって—」『日本歴史』335号
安達清1988「『川除口伝書』にみる甲州流治水工法」『武田氏研究』第2号
清水小太郎1988「信玄公治水の構想」『武田氏研究』第2号
萩原三雄・山下孝司・宮澤公雄1988「山梨県御座田川治水遺跡の調査」『日本歴史』第482号
宮澤公雄1988「将棋頭遺跡の調査と課題」『武田氏研究』第2号
北垣純一郎1989「『白根将棋頭』と『石積出』について」『将棋頭遺跡・須沢城址』白根町教育委員会
安達清1993『近世甲斐の治水と開発』山梨日日新聞社
川崎剛1994「釜無川の流路変遷について」『武田氏研究』第13号
畑大介1994「堤防考古学の視角と課題—甲州の事例を中心に—」『東京大学山梨文化財研究所研究報告』第5集
小林健二1997「洪水に埋もれたム」『山梨考古』第64号
高木勇夫1997「微地形からみた甲府盆地の水害の地域性—慶応4年と明治40年水害の例—」『山梨考古』第64号
田中大輔1997「釜無川左岸におけるかすみ堤」『山梨考古』第64号
畑大介1997「治水史研究と考古学」『山梨考古』第64号
畑大介1997「御座田川の流路変更に關する一視点」『東京大学山梨文化財研究所報』第31号
畑大介1997「中世の治水と利水をめぐる考古学的課題」『東京大学山梨文化財研究所研究報告』第8集
平山傳1997「荘園の解体と鄉村」『荘園と村を歩く』校倉書店
秋山敬1998「川除普請の労働力—甲斐国を中心に—」『治水・利水遺跡を考ふる一人は水とどのようにつきあってきたか—』山梨県考古学協会ほか
関根敏明1998「御座田遺跡」『治水・利水遺跡を考ふる一人は水とどのようにつきあってきたか—』山梨県考古学協会ほか
笹本正次1998「信玄堤の評価をめぐって」『治水・利水遺跡を考ふる一人は水とどのようにつきあってきたか—』山梨県考古学協会ほか
田中大輔1998「かすみ堤にみる近世築堤法」『治水・利水遺跡を考ふる一人は水とどのようにつきあってきたか—』山梨県考古学協会ほか
畑大介1998「発掘調査された河川と地の堤防」『治水・利水遺跡を考ふる一人は水とどのようにつきあってきたか—』山梨県考古学協会ほか
山下孝司1998「写真にみる明治後半の治水技術」『塩川下河原堤防遺跡』葦崎市教育委員会ほか
畑大介2000「御座田川の河道変遷と信玄堤」『葦崎巨摩の歴史』郷土出版社
畑大介2000「霞包みの造営と治水技術」『葦崎巨摩の歴史』郷土出版社
畑大介2002「信玄堤の造営と其の意義」『定本富士川』郷土出版社
保坂康夫2002「御座田川の流路変遷にかかわる最近の考古学的知見」『甲斐路』第100号
山下孝司2002「将棋頭の発掘」『定本富士川』郷土出版社
山下孝司・本藤秀樹2002「御座田川『堀切』成立史の検討」『東京大学山梨文化財研究所報』第43号
保坂康夫2002「古代・中世の扇状地耕地化過程と堤防—河床変動を軸としたシナリオ—」『東京大学山梨文化財研究所報』第43号
保坂康夫2002「釜無川・笛吹川・富士川の堤防遺跡」『定本富士川』郷土出版社
山下孝司・本藤秀樹2003「『十六石』の治水史—絵図に描かれた十六石—」『山梨考古学ノート』
秋山敬2004「『川除職人』の存在と其の意味」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
今福利恵2004「御座田川流路の変遷と地域の様相」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
敬野雅彦2004「竜王河原宿の成立」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
本藤秀樹2004「六科将棋頭・下条南對将棋頭についての一考察」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
田中大輔2004「近世釜無川右岸の治水体系—鏡中茶村における検討—」『山梨考古学論集』V山梨県考古学協会
田中大輔2004「川除普請出来形類型にみる牛柵類の使用傾向と其の背景」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
西川広平2004「川除普請と村落」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
畑大介2004「甲州流の治水技術をめぐって」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
平山傳2004「中近世移行期における治水の展開」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
保坂康夫2004「『甲斐国志』信玄堤構造論への疑義」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
山下孝司2004「御座田川・釜無川の治水遺跡」『信玄堤の再評価』山梨郷土研究会・山梨県考古学協会・武田氏研究会
畑大介2005「甲斐の國中地域における近世治水用牛柵類の展開」『中近世甲斐の社会と文化』岩田書院